



平成 24 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト
代表者名 代表取締役社長 稲吉 史泰
(J A S D A Q ・ コード番号 2694)
問合せ先 執行役員管理本部長 岩崎 友也
TEL : 0 2 2 - 7 6 2 - 8 5 4 0

(訂正) 「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信 (非連結)」の一部訂正について

当社は平成24年10月22日付で「過年度決算の訂正についてのお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理に関して、同日開催の当社取締役会において調査チームの調査結果の報告を受け、平成22年3月期 第1四半期より現在までの決算の訂正をすることを決定しておりました。

この決定に基づき、当社では、これまでに調査結果の細部に対する検証・検討、過年度決算の訂正作業及び会計監査等を並行して進めてまいりました。この度、これらの作業を経て具体的な訂正内容が確定いたしましたので、平成23年8月15日付「平成24年3月期 第1四半期決算短信 (非連結)」について下記のとおり一部訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正理由

当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理を修正したため。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線_____を付して表示しております。

【サマリー情報】

(訂正前)

1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	4,167	1.5	<u>250</u>	—	<u>237</u>	—	<u>166</u>	—
23 年 3 月期第 1 四半期	4,104	—	<u>△101</u>	—	<u>△123</u>	—	<u>△582</u>	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	<u>2.51</u>	<u>2.25</u>
23年3月期第1四半期	<u>△10.97</u>	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	<u>11,885</u>	<u>4,240</u>	<u>35.7</u>	<u>63.47</u>
23年3月期	<u>11,763</u>	<u>4,039</u>	<u>34.3</u>	<u>61.38</u>

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,239百万円 23年3月期 4,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—				
24年3月期 (予想)		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当予想額につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、業績等を勘案いたしました上で速やかに開示するものといたします。

3. 平成24年3月期の業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,102	△8.3	168	—	150	—	48	—	0.73
通期	16,356	△7.6	377	<u>868.2</u>	361	—	211	—	3.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(訂正後)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,167	1.5	<u>262</u>	—	<u>249</u>	—	<u>178</u>	—
23年3月期第1四半期	4,104	—	<u>△76</u>	—	<u>△98</u>	—	<u>△557</u>	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	<u>2.70</u>	<u>2.42</u>
23年3月期第1四半期	<u>△10.50</u>	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	<u>11,505</u>	<u>3,860</u>	<u>33.5</u>	<u>57.78</u>
23年3月期	<u>11,371</u>	<u>3,646</u>	<u>32.1</u>	<u>55.41</u>

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,859百万円 23年3月期 3,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—				
24年3月期 (予想)		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当予想額につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、業績等を勘案いたしました上で速やかに開示するものといたします。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,102	△8.3	168	—	150	—	48	—	0.73
通期	16,356	△7.6	377	<u>170.5</u>	361	—	211	—	3.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

【2ページ】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(訂正前)

(1) 経営成績に関する定性的情報

(前略)

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高41億67百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益2億50百万円（前年同四半期は営業損失1億1百万円）、経常利益2億37百万円（前年同四半期は経常損失1億23百万円）となり、四半期純利益1億66百万円（前年同四半期は四半期純損失5億82百万円）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

寿司事業における当第1四半期会計期間末の直営店舗数は、不採算店舗2店舗を撤退し直営店舗79店舗、FC店舗14店舗となりました。寿司事業においては、震災により主力エリアの一部店舗での休業や営業時間の短縮がありましたが、グランドメニューの変更や、期間限定フェアの開催等ほぼ前期同様に取り組むことができました。平成23年4月の「春らんまん」、6月の「旬夏だより」と旬の食材を活かした商品をお客様に提供したほか、「復興応援企画」として被災地に元気をお届けできるような企画も実施いたしました。この結果、売上高14億60百万円（前年同四半期比4.3%減）、セグメント利益（営業利益）1億76百万円（前年同四半期比339.9%増）となりました。

居酒屋等事業においては、不採算店舗である7店舗を閉店しましたが、前期閉店しておりました1店舗で営業を再開し、当第1四半期会計期間末の直営店舗数は137店舗、FC店舗は291店舗となりました。主力業態である「とりあえず吾平」では「たのしい給食時間」フェア、「男飯メニュー」など工夫をこらしたフェアを実施、また、「ちゃんこ江戸沢」では「火鍋&スープ餃子鍋」や月替わりのランチメニューを導入、「村さ来」では平成23年4月にグランドメニューを一新し、6月には「食べて元気に！」キャンペーンを実施するなど、集客とメニューの充実に重点を置いた結果、売上高24億45百万円（前年同四半期比2.1%増）、セグメント利益（営業利益）2億83百万円（前年同四半期比353.1%増）となりました。

教育事業における当第1四半期会計期間末の直営校舎は40校舎となりました。英会話教室では新規生徒獲得が順調に進んでおりますが、学習塾では震災影響による生徒数減少が進み、平成23年3月から4月の需要期に新規入会促進の機会を逸していることから、生徒数の回復が課題となっております。この結果、売上高1億61百万円（前年同四半期比19.7%増）、セグメント利益（営業利益）28百万円（前年同四半期比229.7%増）となりました。

その他事業には、不動産賃貸料収入等が含まれ、当第1四半期累計期間におきましては、売上高99百万円（前年同四半期比103.2%増）、セグメント利益（営業利益）17百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は118億85百万円となり、前事業年度末より1億21百万円増加しております。その主な要因は現金及び預金の増加3億30百万円、敷金及び保証金の減少2億13百万円によるものであります。

負債総額は76億44百万円となり、前事業年度末より79百万円減少しております。その主な要因は、長短借入金の減少1億96百万円、社債（新株引受権付社債を含む）の減少50百万円、引当金（退職給付引当金を含む）の減少1億24百万円、買掛金の増加56百万円、その他流動負債の増加2億66百万円によるものであります。

純資産は42億40百万円となり、前事業年度末より2億1百万円増加しております。その主な要因は資本金17百万円の増加、四半期純利益1億66百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

（後略）

（訂正後）

（1）経営成績に関する定性的情報

（前略）

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高41億67百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益2億62百万円（前年同四半期は営業損失76百万円）、経常利益2億49百万円（前年同四半期は経常損失98百万円）となり、四半期純利益1億78百万円（前年同四半期は四半期純損失5億57百万円）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

寿司事業における当第1四半期会計期間末の直営店舗数は、不採算店舗2店舗を撤退し直営店舗79店舗、FC店舗14店舗となりました。寿司事業においては、震災により主力エリアの一部店舗での休業や営業時間の短縮がありましたが、グランドメニューの変更や、期間限定フェアの開催等ほぼ前期同様に取り組むことができました。平成23年4月の「春らんまん」、6月の「旬夏だより」と旬の食材を活かした商品をお客様に提供したほか、「復興応援企画」として被災地に元

気をお届けできるような企画も実施いたしました。この結果、売上高 14 億 60 百万円（前年同四半期比 4.3%減）、セグメント利益（営業利益）1 億 76 百万円（前年同四半期比 339.9%増）となりました。

居酒屋等事業においては、不採算店舗である 7 店舗を閉店しましたが、前期閉店しておりました 1 店舗で営業を再開し、当第 1 四半期会計期間末の直営店舗数は 137 店舗、FC 店舗は 291 店舗となりました。主力業態である「とりあえず吾平」では「たのしい給食時間」フェア、「男飯メニュー」など工夫をこらしたフェアを実施、また、「ちゃんこ江戸沢」では「火鍋&スープ餃子鍋」や月替わりのランチメニューを導入、「村さ来」では平成 23 年 4 月にグランドメニューを一新し、6 月には「食べて元気に！」キャンペーンを実施するなど、集客とメニューの充実に重点を置いた結果、売上高 24 億 45 百万円（前年同四半期比 2.1%増）、セグメント利益（営業利益）2 億 96 百万円（前年同四半期比 237.3%増）となりました。

教育事業における当第 1 四半期会計期間末の直営校舎は 40 校舎となりました。英会話教室では新規生徒獲得が順調に進んでおりますが、学習塾では震災影響による生徒数減少が進み、平成 23 年 3 月から 4 月の需要期に新規入会促進の機会を逸していることから、生徒数の回復が課題となっております。この結果、売上高 1 億 61 百万円（前年同四半期比 19.7%増）、セグメント利益（営業利益）28 百万円（前年同四半期比 229.7%増）となりました。

その他事業には、不動産賃貸料収入等が含まれ、当第 1 四半期累計期間におきましては、売上高 99 百万円（前年同四半期比 103.2%増）、セグメント利益（営業利益）17 百万円（前年同四半期比 8.1%増）となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期会計期間末の総資産は 115 億 5 百万円となり、前事業年度末より 1 億 33 百万円増加しております。その主な要因は現金及び預金の増加 3 億 30 百万円、敷金及び保証金の減少 2 億 13 百万円によるものであります。

負債総額は 76 億 44 百万円となり、前事業年度末より 79 百万円減少しております。その主な要因は、長短借入金の減少 1 億 96 百万円、社債（新株予約権付社債を含む）の減少 50 百万円、引当金（退職給付引当金を含む）の減少 1 億 24 百万円、買掛金の増加 56 百万円、その他流動負債の増加 2 億 66 百万円によるものであります。

純資産は 38 億 60 百万円となり、前事業年度末より 2 億 13 百万円増加しております。その主な要因は資本金 17 百万円の増加、四半期純利益 1 億 78 百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

（後略）

【3 ページ】

2. 四半期財務諸表

(訂正前)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,530	1,062,231
受取手形及び売掛金	188,523	188,492
商品	18,569	17,774
原材料及び貯蔵品	111,793	116,839
その他	532,210	635,428
貸倒引当金	△9,339	△11,169
流動資産合計	1,573,288	2,009,596
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,414,810	2,364,942
土地	2,158,363	2,158,363
その他(純額)	255,446	246,302
有形固定資産合計	4,828,620	4,769,608
無形固定資産		
のれん	757,526	732,895
その他	65,795	66,167
無形固定資産合計	823,321	799,062
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,689,884	3,476,627
その他	1,021,369	1,002,096
貸倒引当金	△172,719	△171,541
投資その他の資産合計	4,538,534	4,307,182
固定資産合計	10,190,476	9,875,853
資産合計	11,763,764	11,885,450
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,825	424,210
短期借入金	966,740	843,572
1年内返済予定の長期借入金	1,244,740	1,317,421
未払法人税等	87,328	122,767
引当金	276,248	152,506
資産除去債務	22,868	22,065
その他	1,276,628	1,542,658
流動負債合計	4,242,377	4,425,201
固定負債		
社債	75,000	60,000
新株予約権付社債	545,000	510,000
長期借入金	1,388,796	1,242,682

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
退職給付引当金	74,114	73,725
資産除去債務	595,615	567,895
その他	803,416	765,295
固定負債合計	3,481,942	3,219,598
負債合計	7,724,320	7,644,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,628	1,652,128
資本剰余金	2,525,049	2,542,549
利益剰余金	<u>△121,306</u>	<u>44,910</u>
自己株式	△69	△74
株主資本合計	<u>4,038,301</u>	<u>4,239,514</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	—
評価・換算差額等合計	7	—
新株予約権	1,135	1,135
純資産合計	<u>4,039,444</u>	<u>4,240,649</u>
負債純資産合計	<u>11,763,764</u>	<u>11,885,450</u>

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,104,003	4,167,086
売上原価	1,441,002	1,431,959
売上総利益	2,663,001	2,735,127
販売費及び一般管理費	2,764,960	2,485,011
営業利益又は営業損失(△)	△101,959	250,116
営業外収益		
受取利息	1,372	1,989
受取配当金	473	131
デリバティブ評価益	—	10,114
負ののれん償却額	12,192	12,192
雑収入	1,953	8,227
営業外収益合計	15,991	32,653
営業外費用		
支払利息	22,519	23,334
為替差損	6,713	11,672
雑損失	8,162	10,750
営業外費用合計	37,395	45,757
経常利益又は経常損失(△)	△123,363	237,012
特別利益		
貸倒引当金戻入額	84	—
有価証券売却益	1,999	12
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833	—
債務保証損失引当金戻入額	2,564	—
特別利益合計	8,482	12
特別損失		
固定資産売却損	874	—
固定資産除却損	951	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	1,155
減損損失	—	712
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939	—
特別損失合計	337,764	1,867
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△452,645	235,157
法人税、住民税及び事業税	23,096	23,426
法人税等調整額	106,939	45,512
法人税等合計	130,036	68,939
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△582,681	166,217

(訂正後)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,530	1,062,231
受取手形及び売掛金	188,523	188,492
商品	18,569	17,774
原材料及び貯蔵品	111,793	116,839
その他	532,210	635,428
貸倒引当金	<u>△9,339</u>	<u>△11,169</u>
流動資産合計	<u>1,573,288</u>	<u>2,009,596</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,414,810	2,364,942
土地	2,158,363	2,158,363
その他(純額)	255,446	246,302
有形固定資産合計	<u>4,828,620</u>	<u>4,769,608</u>
無形固定資産		
のれん	<u>364,805</u>	<u>352,447</u>
その他	65,795	66,167
無形固定資産合計	<u>430,601</u>	<u>418,614</u>
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,689,884	3,476,627
その他	1,021,369	1,002,096
貸倒引当金	<u>△172,719</u>	<u>△171,541</u>
投資その他の資産合計	<u>4,538,534</u>	<u>4,307,182</u>
固定資産合計	<u>9,797,756</u>	<u>9,495,405</u>
資産合計	<u>11,371,044</u>	<u>11,505,002</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,825	424,210
短期借入金	966,740	843,572
1年内返済予定の長期借入金	1,244,740	1,317,421
未払法人税等	87,328	122,767
引当金	276,248	152,506
資産除去債務	22,868	22,065
その他	1,276,628	1,542,658
流動負債合計	<u>4,242,377</u>	<u>4,425,201</u>
固定負債		
社債	75,000	60,000
新株予約権付社債	545,000	510,000
長期借入金	1,388,796	1,242,682

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
退職給付引当金	74,114	73,725
資産除去債務	595,615	567,895
その他	803,416	765,295
固定負債合計	3,481,942	3,219,598
負債合計	7,724,320	7,644,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,628	1,652,128
資本剰余金	2,525,049	2,542,549
利益剰余金	<u>△514,027</u>	<u>△335,537</u>
自己株式	△69	△74
株主資本合計	<u>3,645,580</u>	<u>3,859,066</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	—
評価・換算差額等合計	7	—
新株予約権	1,135	1,135
純資産合計	<u>3,646,723</u>	<u>3,860,201</u>
負債純資産合計	<u>11,371,044</u>	<u>11,505,002</u>

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,104,003	4,167,086
売上原価	1,441,002	1,431,959
売上総利益	2,663,001	2,735,127
販売費及び一般管理費	2,739,818	2,472,738
営業利益又は営業損失(△)	△76,817	262,388
営業外収益		
受取利息	1,372	1,989
受取配当金	473	131
デリバティブ評価益	—	10,114
負ののれん償却額	12,192	12,192
雑収入	1,953	8,227
営業外収益合計	15,991	32,653
営業外費用		
支払利息	22,519	23,334
為替差損	6,713	11,672
雑損失	8,162	10,750
営業外費用合計	37,395	45,757
経常利益又は経常損失(△)	△98,221	249,285
特別利益		
貸倒引当金戻入額	84	—
有価証券売却益	1,999	12
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833	—
債務保証損失引当金戻入額	2,564	—
特別利益合計	8,482	12
特別損失		
固定資産売却損	874	—
固定資産除却損	951	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	1,155
減損損失	—	712
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939	—
特別損失合計	337,764	1,867
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△427,503	247,429
法人税、住民税及び事業税	23,096	23,426
法人税等調整額	106,939	45,512
法人税等合計	130,036	68,939
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△557,540	178,490

以上